

5. 岡山大学理学部規程

（平成16年4月1日）
岡大理規程第1号

改正 一部略

改正 平成20年 月 日規程第1号

（趣旨）

第1条 この規程は、国立大学法人岡山大学管理学則（平成16年岡大学則第1号。）及び岡山大学学則（平成16年岡大学則第2号。以下「学則」という。）の規定に基づき、岡山大学理学部（以下「本学部」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

（本学部の目的）

第2条 本学部は、自然科学の基礎を教授研究し、創造的、思考的及び分析的能力を備えた有為な人材を育成することを目的とする。

（自己評価等）

第3条 本学部は、教育研究等の状況について、自ら点検及び評価（以下「自己評価」という。）を行い、その結果を公表する。

2 前項の自己評価については、岡山大学（以下「本学」という。）の職員以外の者による検証を受けるよう努めるものとする。

（教育研究等の状況の公表等）

第4条 本学部は、教育研究等の状況について、定期的に公表するとともに、刊行物、ホームページ等への掲載その他広く周知を図ることができる方法によって、積極的に情報を提供する。

（組織的研修等）

第5条 本学部は、教員の教育内容及び教育方法の改善を図るため、組織的な研修及び研究を実施するものとする。

（学科）

第6条 本学部に次の学科を置き、学生はいずれかの学科に所属するものとする。

数学科、物理学科、化学科、生物学科、地球科学科

（副学部長）

第7条 本学部に副学部長を置く。

2 副学部長に関し、必要な事項は別に定める。

（学科長）

第8条 本学部各学科に学科長を置く。

2 学科長に関し、必要な事項は別に定める。

（科目の種別）

第9条 本学部の教育課程は、教養教育科目及び専門教育科目により編成する。

2 各授業科目の単位数等は、別表第1に掲げるところによる。ただし、別表第1に掲げる授業科目のほか、教授会の議を経て特別に授業科目を開設することがある。

（単位の計算方法）

第10条 授業科目の単位の計算方法については、次の各号に掲げる基準によるものとする。

一 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。

二 演習については、15時間又は30時間の授業をもって1単位とする。

三 実験及び実習については、30時間又は45時間の授業をもって1単位とする。

2 一の授業科目について講義、演習、実験又は実習の二以上の方法の併用により行う場

合の単位数の計算は、前項各号に規定する基準を考慮して別に定める。

- 3 前2項の規定にかかわらず、課題研究については、それに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

(授業科目の公示)

第11条 学年の始めにその学年における授業科目名及び担当教員名を公示する。ただし、科目によっては、学期の始めに若しくは必要に応じて学期又は学年の中途において公示する場合がある。

(履修科目の届出)

第12条 学生は、履修しようとする科目を所定の方法により各学期の始めに学部長に届け出てその許可を受けなければならない。ただし、前条ただし書の場合は、それぞれ公示された時期に届け出て許可を受けるものとする。

(履修科目の上限設定等)

第13条 本学部は、学生が各年次にわたって適切に授業科目を履修するため、卒業の要件として学生が修得すべき単位数について、1年間に登録することができる単位数の上限を別に定める。

- 2 前項の規定にかかわらず、別に定めるところにより、所定の単位を優れた成績をもつて修得した学生については、前項に定める上限を超えて履修科目の登録を認める。

(成績評価基準)

第14条 本学部は、各授業における授業の方法及び計画並びに成績評価基準を、講義要覧等により学年の始めに公表する。

(単位の認定方法等)

第15条 単位の認定は、前条に規定する成績評価基準に照らし、試験の成績等により、授業担当教員が行う。

(追試験)

第16条 やむを得ない理由で受験できなかった者に対しては、授業担当教員の判定により追試験等を行うことがある。

(他学部における授業科目の履修)

第17条 学生が、本学の他の学部において開設する授業科目の履修を希望するときは、本学部長を経て当該学部長の許可を受けるものとする。

- 2 前項により修得した単位は、卒業の要件となる単位として認定することができる。
(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第18条 学生が、他の大学（外国の大学を含む。以下同じ。）又は短期大学（外国の短期大学を含む。以下同じ。）の授業科目の履修を希望するときは、所定の様式により本学部長に願い出なければならない。

- 2 前項の願い出があった場合には、当該大学又は短期大学との協議の成立したものについて許可するものとし、その取扱いについては別に定める。

(大学以外の教育施設等における学修)

第19条 学生が、短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修を希望するときは、所定の様式により本学部長に願い出て許可を受けなければならない。

- 2 学生が、前項に規定する学修その他文部科学大臣の定める学修を行った場合の取扱いについては、別に定める。

(入学前の既修得単位等の認定)

第20条 学生が本学部に入学する前に大学又は短期大学において修得した授業科目の単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）は、教授会の議を経て本学部において修得したものとして認定することができる。

2 前項の規定により、修得したものとして認定できる単位数は、本学において修得した単位以外のものについては、転学、編入学等の場合を除き、第18条及び前条第1項により本学部において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(卒業の要件)

第21条 本学部の学生の卒業要件は、本学部に4年以上在学し、別表第2に定める卒業要件単位以上を修得することとする。

(早期卒業の要件)

第22条 前条の規定にかかわらず、学則第41条に規定する早期卒業を希望する学生の卒業要件は、本学部に3年以上在学し、別表第2に定める卒業要件単位以上を優秀な成績をもって修得したと認められることとする。

2 早期卒業の認定基準等については、別に定め、公表する。

(他学部学生の履修)

第23条 本学の他の学部の学生が本学部の授業科目の履修を希望するときは、当該学部長及び本学部長の許可を受けなければならない。

(第3年次編入学)

第24条 学則第25条の規定により、第3年次に編入学することができる。

(学士入学)

第25条 学則第26条の規定により本学部に入学を志願する者については、選考の上、入学を許可することがある。

(学生の転学)

第26条 学生が他の大学へ転学を志望するときは、本学部長に願い出て、その許可を受けなければならない。

(転学部及び転入学)

第27条 本学の他の学部又は他の大学から本学部への転入学を志願する者のあるときは、選考の上、入学を許可することがある。

(転学科)

第28条 本学部内の転学科の取扱いについては、前条に準じる。

(在学期間の通算等)

第29条 第25条、第27条及び第28条の規定により学士入学等をした者の修業年限及び既修得単位の取扱いについては、教授会の議を経て別に定める。

2 科目等履修生としての学修期間の修業年限への通算については、別に定める。

(科目等履修生)

第30条 本学の学生以外の者で、本学部が開設する授業科目の履修を志願する者があるときは、教授会の議を経て、科目等履修生として入学を許可することがある。

2 科目等履修生の取扱いについては、別に定める。

(特別聴講学生)

第31条 他の大学又は短期大学の学生が本学部の授業科目の履修を志願するときは、当該大学又は当該短期大学との協議が成立したものについて、特別聴講学生として許可することがある。

2 特別聴講学生の取扱いについては、別に定める。

(委託生)

第32条 公の機関等からその所属職員につき、履修科目若しくは研究事項を定め、又は研修について委託の願い出があるときは、教授会の議を経て、委託生として入学を許可することがある。

2 委託生の取扱いについては、別に定める。

(研究生)

第33条 本学部において、特定の事項について研究を志願する者があるときは、教授会の議を経て、研究生として入学を許可することがある。

2 研究生の取扱いについては、別に定める。

(教育職員免許状)

第34条 次の表に掲げる教育職員免許状を取得しようとする者は、別に定めるところにより、所定の単位を修得しなければならない。

教育職員免許状の種類	免許教科
中学校教諭1種免許状	数学・理科
高等学校教諭1種免許状	数学・理科・情報

附 則

1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。

2 平成15年度以前の入学者については、岡山大学理学部規程等を廃止する規程（平成16年岡大理規程第1号）により廃止された岡山大学理学部規程（平成7年3月31日岡山大学理学部規程第1号）の例による。

一部略

附 則

1 この規程は、平成20年4月1日から施行する。

2 改正後の岡山大学理学部規程別表第1の規定にかかわらず、平成19年度以前の入学者については、なお従前の例による。

別表第1
教養教育科目
○各学科共通

科 目 区 分		授 業 科 目 及 び 单 位 数	履修要件及び卒業要件単位
ガイダンス科目		開講授業科目及び単位数については、岡山大学教育開発センター長が学年の始めに公示する。	履修要件及び各科目区分における卒業要件単位は本学部の定めるところによる。
主題	現 代 の 課 題		
科	人 間 と 社 会		
目	健 や か に 生 き る		
個 別 科 目	自然 と 技 術		
外 国 語 科 目	人 文 ・ 社 会 科 学		
	自 然 科 学		
	生 命 ・ 保 健 科 学		
	情 報 科 学		
	英 語		

専門教育科目
○数学科
数理科学コース

科目区分	履修区分	授業科目	単位数	卒業要件単位
専 門 基 礎 科 目	必 修	微分積分学 I	2	8
		微分積分学 II	2	
		線形代数学 I	2	
		線形代数学 II	2	
	選 択	数学演義 I	2	12
		数学演義 II	2	
		基礎物理学 I	2	
		基礎物理学 II	2	
		一般化学 I	2	
		一般化学 II	2	
専 門 科 目	必 修	基礎生物学 I	2	29
		基礎生物学 II	2	
		基礎地球科学 A	2	
		基礎地球科学 B	2	
		数学演義 III	2	
		微分積分学 III	2	
		代数学基礎 A	2	
		代数学基礎 B	2	
		幾何学基礎 A	2	
専 門 科 目	選択及び 選択必修	幾何学基礎 B	2	80
		解析学基礎 A	2	
		解析学基礎 B	2	
		数理科学演習	3	
		数学情報課題研究	10	
		微分積分学 III 演習	2	
		代数学基礎 A 演習	2	
		代数学基礎 B 演習	2	
		幾何学基礎 A 演習	2	
		幾何学基礎 B 演習	2	
専 門 科 目	選択及び 選択必修	解析学基礎演習	2	講義・演習 18 以上
		代数学	2	
		代数学演習	3	
		幾何学 I	2	
		幾何学 II	2	
		幾何学演習	3	
		解析学 I	2	
		解析学 II	2	
		解析学演習	3	
		離散数学 II	2	
専 門 科 目	選択及び 選択必修	情報数学 II	2	4 以上
		情報数学 III	2	
		確率・統計	2	
		代数学特論 I	2	
		代数学特論 II (情報)	2	
		幾何学特論 I	2	
		幾何学特論 II	2	
		解析学特論 I	2	
		解析学特論 II (情報)	2	
		情報処理論	2	
関連	離散数学 I		2	
	情報数学 I		2	
	情報化社会論		2	
	情報数学インターナーシップ		2	
	その他	他学部開講科目		14 以下
専門教育科目卒業要件単位				92

複合領域科学コースにおける科目区分、授業科目、単位数及び卒業要件単位は、別に定める。

○物 理 学 科

物理科学コース、物性科学コース、量子科学コース

科目区分	履修区分	授業科目	単位数	卒業要件単位
専門基礎科目	選択	微分積分学Ⅰ	2	12
		微分積分学Ⅱ	2	
		線形代数学Ⅰ	2	
		線形代数学Ⅱ	2	
		現代数学要論Ⅰ	2	
		現代数学要論Ⅱ	2	
		一般化学Ⅰ	2	
		一般化学Ⅱ	2	
		基礎生物学Ⅰ	2	
		基礎生物学Ⅱ	2	
		基礎地球科学A	2	
		基礎地球科学B	2	
		基礎化学実験	1	
		基礎生物学実験	1	
		基礎地球科学実験	1	
専門科目	必修	情報物理学実験Ⅰ	3	9
		情報物理学実験Ⅱ	3	
		物理学実験	3	
		情報物理学特別課題研究	5	5以上
		情報物理学課題研究	10	
		力学Ⅰ	2	14以上
		力学Ⅱ	2	
		電磁気学Ⅰ	2	
		電磁気学Ⅱ	2	
		量子力学Ⅰ	2	
		量子力学Ⅱ	2	
		熱力学	2	
		統計力学Ⅰ	2	
		統計力学Ⅱ	2	
		力学演習Ⅰ	1	6以上
		力学演習Ⅱ	1	
		電磁気学演習Ⅰ	1	
		電磁気学演習Ⅱ	1	
		量子力学演習Ⅰ	1	
		量子力学演習Ⅱ	1	
		統計力学演習Ⅰ	1	
		統計力学演習Ⅱ	1	
		相対論入門	2	80
		量子論入門	2	
		物理数学Ⅰ	2	
		物理数学Ⅱ	2	
		力学Ⅲ	2	
		電磁気学Ⅲ	2	
		情報物理数学	2	
		振動波動	2	
		量子力学Ⅲ	2	
		相対論的量子力学	2	
		コンピュータ物理学Ⅰ	2	
		コンピュータ物理学Ⅱ	2	
		固体物理学Ⅰ	2	
		固体物理学Ⅱ	2	
		固体物理学Ⅲ	2	
		原子核物理学	2	
		相対性理論	2	
		素粒子物理学	2	
		情報化社会論	2	
		情報システム科学	2	
		シミュレーション物理学	2	
		情報化と職業倫理	2	
	関連	他学科開講科目		17以下
	その他	他学部開講科目		

複合領域科学コースにおける科目区分、授業科目、単位数及び卒業要件単位は、別に定める。

○化 学 科

分子科学コース, 反応科学コース, 物質科学コース

科目区分	履修区分	授業科目	単位数	卒業要件単位
専門基礎科目	選 択	基礎微分積分学Ⅰ 基礎微分積分学Ⅱ 現代数学要論Ⅰ 現代数学要論Ⅱ 基礎物理学Ⅰ 基礎物理学Ⅱ 基礎生物学Ⅰ 基礎生物学Ⅱ 基礎地球科学A 基礎地球科学B 基礎物理学実験 基礎生物学実験 基礎地球科学実験	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1 1 1	12
専門科目	必 修	化学英語 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 物理化学Ⅰ 量子化学Ⅰ 無機化学Ⅰ 分析化学Ⅰ 基礎化学実験 分析・無機化学実験 有機化学実験 物理化学実験 化学輪講 課題研究	2 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3 2	38
専門科目	選択及び選択必修	有機化学演習Ⅰ 有機化学演習Ⅱ 物理化学演習 量子化学演習 分析化学演習	1 1 1 1 1	2 以上
		物理化学Ⅱ 反応速度論 統計熱力学	2 2 2	2 以上
		量子化学Ⅱ 構造化学Ⅰ 構造化学Ⅱ	2 2 2	2 以上
		有機化学Ⅲ 有機化学Ⅳ 有機化学Ⅴ 有機化学Ⅵ 有機合成化学 有機電子論	2 2 2 2 2 2	4 以上
		無機化学Ⅱ 無機化学Ⅲ 無機化学Ⅳ 錯体化学	2 2 2 2	2 以上
		分析化学Ⅱ 溶液化学 機器分析化学	2 2 2	2 以上
		化学数学Ⅰ 化学数学Ⅱ 固体化学 界面化学 化学ゼミナール	2 2 2 2 2	
		関連他学科開講科目		
		その他 他学部開講科目		10 以下
専門教育科目卒業要件単位				92

複合領域科学コースにおける科目区分, 授業科目, 単位数及び卒業要件単位は, 別に定める。

○生物 学 科

生体分子機能科学コース、生体システム科学コース

複合領域科学コースにおける科目区分、授業科目、単位数及び卒業要件単位は、別に定める。

○地 球 科 学 科

地球システム科学コース、地球ダイナミクスコース

複合領域科学コースにおける科目区分、授業科目、単位数及び卒業要件単位は、別に定める。

○各学科共通

科目区分	履修区分	授業科目	単位数	備考
専門科目	関連	就業体験実習(インターンシップ)	2	数学科は、『情報数学インターンシップ』となる。
		博物館実習	2	学芸員資格取得者用

別表第2

卒業要件単位

科目区分	学科	数学科	物理学科	化学科	生物学科	地球科学科
		数学科	物理学科	化学科	生物学科	地球科学科
教養教育科目				36		
専門教育科目	専門基礎科目			12		
	専門科目			80		
卒業要件単位				128		